

8月 け や き

令和6年8月1日 発行

思いやりエピソード

何とも表現し難いような酷暑の夏です。
新型コロナ感染もこのところ、目立ってきました。手足口病、RSウイルス、マイコプラズマ肺炎等、種々の感染症も出ています。先ずは子ども達の命を守り、健康を保つこと、そして少しでも涼しく快適に楽しく過ごせませう、工夫をしていきたいと考えます。
御家庭の皆様にも気をつけていただいて、この夏を元気に乗り越えてゆきましょう。



8月の行事予定

17日(土) ゆり組保育参観・懇談会
22日(木) 誕生会

9月の予定
12日(木) 誕生会



夏まつりを終えて



7月27日にすみれ組の夏まつりがありました。
6月頃からみんなで意見を出し合いながら作り上げた「宇宙」をテーマにしたおみこし。格好良いはっぴを着ておみこしを担ぐ子ども達の素敵な笑顔が印象的でした。
夜にはキャンドルの灯りの中で「ビリーブ」「野に咲く花のように」を優しく、力強く歌い上げた子ども達。
その姿にとっても大きな成長を感じました。
最後にはみんなで花火をながめ...
素敵な夏の思い出が出来ました。



園庭のひよこの滑り台を登ろうとしたSくんが立ち止まり何かをじーっと見ていた。何かと見てみるとアリがいた。すると、スコップを持って来て一生懸命、アリを入れようとしていた。その様子を見ていた保育者がさりげなくお手伝い。無事にスコップの中に入ったアリを見てにっこりとしたSくんは安全な所に持って行った。滑り台の階段の所で「ふまれてしまう!!」と思ったのかアリを救助してくれたSくんの優しい姿にとっても嬉しくなった。(さくらんぼ組)

名前を呼んでトイレへ誘っていた時、Yくんがトイレを嫌がり、来ようとしなかった。保育者がSくんとHくんに「Yくんと一緒にトイレに行こう」と呼びかけると2人が「いっしょいこー!」とYくんのもとへ。3人でニコニコ笑顔を見せていた。Yくんも「ありがとう」と感謝の言葉を伝え、友達を思いやる優しい姿にほっこりした。(もも組)

ベランダでゴーヤが大きく育っていることに気づいた子ども達。収穫できそうな大きさのゴーヤが2個、もう少しで大きくなりそうなゴーヤが3個。「2つ、先にとろうか」と話しているとKくんが「ちいさいのもいっしょにとろう! さみしいかもしれんよ!」と一言。「あれがお父さんで、赤ちゃんで…」と他の子も一緒にゴーヤの家族と言って話が盛り上がった。ほっこりする出来事だった。(ばら組)

Rちゃんがカプラを見本と同じように作りたいがどう積み上げていいか困っているとEちゃんがそっと「こうやってしたらいいよ!」と優しく教えていた。他にもお友達と大きなタワーを作り倒れてしまった時に「もう1かいしよう!」「だいじょうぶだよ!」と子ども同士で声を掛け合う姿も見られた。お友達と協力して1つの物を作り上げる姿や、困っているお友達に気付き声を掛ける姿など遊びを通していろんな成長が見られ嬉しく思った。(ゆり組)



飛び出し注意!!

登降園時、ヒヤリとするような道路への飛び出しが見られていました。保護者の皆様に気を付けて頂くことと、子ども達にも保護者の方と必ず手をつなぐこと! 一人で走って飛び出さないこと! など、お約束を繰り返し伝えていくことで少しずつ減ってきているように思います。ちょっとした油断から事故に繋がります。引き続き、しっかりとお子さんの安全を確保して頂きますよう、お願い致します。

